

2025年 6月12日

各 位

特定非営利活動法人 日本顎変形症学会  
理事長 濱田良樹

## 特定非営利活動法人 日本顎変形症学会 研究助成の公募について

### 【目的】

特定非営利活動法人 日本顎変形症学会は、顎変形症に関する基礎および臨床研究を推進し、学術的な進展と次世代研究者の育成を目的とした研究助成制度（以下 助成制度）を行う。

### 【助成対象】

顎変形症の診断、治療、基礎研究および臨床応用に関する独創的かつ発展性のある学術研究とし、以下の条件を満たすものとする。

- 1) 当該研究が顎変形症分野における学術的・臨床的な新しい知見をもたらし、分野の発展に寄与すると見込まれること。
- 2) 倫理的な観点から適正な研究であること。
- 3) 研究経費は申請された研究の遂行に直接必要な内容のみに使用され、全額を研究施行に関わる直接経費として使用すること。

### 【応募資格】

- 1) 研究代表者は、日本顎変形症学会の正会員であること。
- 2) 研究代表者が責任者として研究を遂行すること。
- 3) 当該研究が同一の内容で他の助成を受けていないこと。
- 4) 研究代表者として、指定研究・若手研究のいずれかに1課題のみ応募可能。  
(同一年度に指定研究と若手研究への重複応募は不可)

### 【助成種目】

助成種目は以下の2種目とする。研究期間はいずれも1～3年とし、研究代表者が以下の指定研究の項目に基づき、研究目的と研究の規模に合わせて申請する。

- 1) 本学会による指定研究

1件あたり100万円以内を助成。2025年度の指定研究は以下の12項目とする。

- ① 顎変形症の発症調査・原因探索
- ② 心理社会的問題とQOL
- ③ TMJ関連
- ④ 保険算定・収載
- ⑤ 3D評価とシミュレーション・イメージング
- ⑥ 診断・治療におけるAIの活用
- ⑦ 手術支援システム
- ⑧ 骨片固定
- ⑨ 術後の治癒（含 知覚麻痺）と安定性

⑩ 術前・術後の機能評価（口腔機能、呼吸機能）

⑪ 整容的問題

2) 若手研究者による応募研究（研究内容は顎変形症の診断、治療、基礎研究および臨床応用に関するものであれば自由）

45歳以下あるいは学位取得8年以内とする。年5件以内の課題に、1件あたり50万円以内を助成する。

**【応募期限】**

2025 年 11 月 28 日（金）

**【応募先】**

〒135-0033 東京都江東区深川 2-4-11

一ツ橋印刷（株）学会事務センター内

特定非営利活動法人 日本顎変形症学会 学術委員会

[jsjd-service@onebridge.co.jp](mailto:jsjd-service@onebridge.co.jp) 宛に提出書類を送付すること。

**【提出書類】**

- 1) 応募申請書（研究目的、研究方法、期待される成果、応募者の研究遂行能力及び研究環境など）
- 2) 倫理審査承認書（必要な課題のみ、倫理審査に未承認の課題は助成決定後速やかに倫理審査に諮り、承認を受けたことを事務局に報告する）。